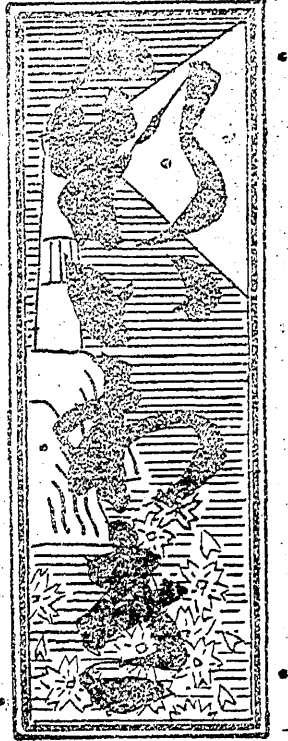


【刊夕】日三月八



休日 日曜大祭日
城山高等猛二(一六六〇)
三段跳南町本間鐵男(十
一米十九) 剣道南町大谷
次男、柔道六七丁目安齋
利三郎、相撲六七丁目高
橋弘、弓術城山神長倉春
造

豫想の如く大混戦

助役承認の平町會

賛否對數に分れて退場の
居残りが催告で續會可決

平町の後任助役として推薦反井上派の靈骨な現はれと
された酒井寅之助氏の去る見られるもの多く向後の町
一日の承認會は歴報の如政上には好ましくならぬ結果を
く大數既に賛成の模様であつたしはせぬかと唱ひられ
つたが同會前日來の形勢である

雨か風 か穏やかな

一時間を通れる午後二時の
雨に降るに豫想以上の紛
亂を起し櫻井、花澤兩派
の廿八名に於て十四對
十四の賛否

一派に 分れ激論の

未反對派は遂に席を蹴つて
退場するに至つたので残る
賛成派が伏見町長と鳩議の
上町制四十八條による催
告を發して各派代表に折衝
を試みた

試みた

はりを起る能はず午後七時
近く左記原議に於て
續會を開き酒井氏の承認を
決して閉會したが同會全
回の紛擾は激派心と感憤問
題に歸して

微妙な

ものがあ
り

平新助役の 就任挨拶

平町の後任助役は別項所報
の如く會てない混戦裡に承
認を決した新助役酒井寅之
助氏は今日承諾書を出し
て即日就任午前十一時町會
議室に役場及び水道部員を
集め新任の挨拶をなした

▲酒井助役承認の居残り
議員坂本隆藏、關内正一
高橋龜松、石山治三郎、
猪狩庄平、井上茂作、千

試はれた空の下に

さのふ平町民体育大會

榮冠は再び前年の覇者
南町、六七丁目目の手に

第五回平町民体育大會は昨
二日午前九時から一點の雲
もなく試はれた空の下に高
月臺の聲中グラウンドに開
催された定刻参加選手百五
十名の入場式に次いで前年
優勝チームより

優勝期

並にカップ
の返還式あり終つて伏見會
長商會の辭を宣し橋本審判
長より競技上の注意指示の
後選手代表の宣誓式を行ひ
選手代表の宣誓式を行ひ
選手代表の宣誓式を行ひ

博茂(五米六六)走高跳
城山高等猛二(一六六〇)
三段跳南町本間鐵男(十
一米十九) 剣道南町大谷
次男、柔道六七丁目安齋
利三郎、相撲六七丁目高
橋弘、弓術城山神長倉春
造

勝利に 歸し優勝旗

並にカップを授與されて午
後三時半盛況裡に戦ひの幕
を閉じた

好聞の火事は 放火と判明

既報。去る七月廿日午後十
時ごろ石城郡好聞村大字中
好間宇川原子農木田トク(前
十五區廿三點、城山廿二点
二方より放火納屋一棟を半
十七區十一點、田町十點五
分の順位となり前年の覇者
者南町再び優勝し武道に於
ては一等六七丁目、二等南
町、三等田町の順で之亦前
年通り六七丁目目の

嫉妬の餘り

情夫の翠丸を斬る
卅後家が痴情の果

平町田町飲食店あさひ屋こ
と大和田アサ(三)は情夫
の石城郡内郷村大字宮字
の醬油商小川三三(三)が
近外に情婦でも出来たの
少しも姿を見せぬ所から嫉
妬の餘り

慕ひ寄る 少年ルンペン

昨二日午後平野前の人車相
本會 雜觀記(四)
便乘 生

軍艦が本格的な航路に這
入ると便乗者も本格的な航
海軍になつて来る。甲板
上の中程から後部に陣取
る一行は東に廣大な太平洋
を眺め西に郷土の色を控
いて望遠鏡をかざすもの
内を廻つて諸機械に目を注
ぐもの三差五伍の中に雜談

人出二萬 の賑はひ

今年始めて
の賑はひ

去る八月一日の大浦倉庫共
販賣成績は前荷後數三等
廿四、四等五四二、五等八
儀、等外一、合計六五三儀
に心算たより笑はれる南
京米でヤツと背を包んで
るご福相に朝鮮米を生やす
大田八掛屋も先生、裏店の
三百代目も先生、熊公八公
も時に先生扱ひをされる場
合が少なくない、昔は先生
の價値も先生らしくあつた
が今日では露店で賣る
インコや姉妹以上に暴落
したそれを有難がつて自ら
已れの嘆や小僧に先生と云
はせる奴は氣障の骨頂大馬
鹿のラッペン二東三文の男
と見れば間違ひないサ

十四才の少年 強姦未遂

犯人直ちに逮捕

石城郡内郷村大字白水大越
治七娘(一六)が昨二日午
後五時ごろ自宅附近の田前
道を通行中突然後方より匪
徒を誘つた年輪十四才の少
年と見れば間違ひないサ

年が同女に抱き付き懐中に
手を差し入れてねち倒し暴
行を加へんとしたのを悲鳴
をきいて附近の者が駆けつ
けたため件の犯人は目的を
果さず矢庭に逃げ出したが
追跡して之を取押へ駐在所
へ突き出し取調べた所この
若者は同村大字高坂善右衛門
の長男で高坂小學校高等一
年生中出大助(一七)假名と判
明強姦未遂として引つゞき
取調中である

憎ま れ口

先生と云ふ
のは敬語か
侮語か、
使ひ所ど
うにもなるんだ、川柳に先
生と云はれる程の馬鹿でな
しと云ふのがあつたが尊敬の
意と云ふの思ふのは大間違
ひ辭香と敬語を同一のもの
に心得たより笑はれる南
京米でヤツと背を包んで
るご福相に朝鮮米を生やす
大田八掛屋も先生、裏店の
三百代目も先生、熊公八公
も時に先生扱ひをされる場
合が少なくない、昔は先生
の價値も先生らしくあつた
が今日では露店で賣る
インコや姉妹以上に暴落
したそれを有難がつて自ら
已れの嘆や小僧に先生と云
はせる奴は氣障の骨頂大馬
鹿のラッペン二東三文の男
と見れば間違ひないサ

附近の 島田病院に

島田病院に

附近の 島田病院に

島田病院に

島田病院に

附近の 島田病院に

島田病院に

島田病院に

附近の 島田病院に

島田病院に

島田病院に

附近の 島田病院に

島田病院に

島田病院に

石城郡町村
長會視察員

北海 視察員

夏井村長 阿部瀧藏

商業四十五人、工業十二人、公費補助八十一戸

他は自治法により村税縣税國税その他公課の義務を果たす、従つて選挙權も附與せられ公職に就く者あり
白老村役場に書記を拜命するものあり、其他死亡率の比較多いのは概して

(一)營養不良及び衛生状態不充分(二)幼児保育の不完全(三)血族結婚の弊(四)飲酒過多等である

而して舊土人分布の状態を支應別、行政區分に付て見るに最も多いのは浦河の一千三百三戸五千三百八十八人で膽振の七百五十四戸三千八百八十三人、河西の三百九十二戸一千五百三十七人、馴路の九百九十三戸九百八十五人これに次ぎ其の他全道各地に散在してゐる

土人に下附せし土地
私有土地を合併すれば一萬八百町歩(但し八千町歩は純粹に下附せし土地)其の保護救済に就ては舊土人保護法による、土地の給與農具及び種子の給與施設其他各種の保護誘液を講じてあるが近時教育の普及に伴ひ文化の程度稍々向上しつつあるも尙ほ充分なる考究に力めねばならぬ

賣席品良の賣中様客街

山澤荷入物夏

店販吳閑伊

ガソリン
モビール油
日本石油
株式会社

特約販賣
屋間油
店商内關

支店 郡山市 電話三三三八
支店 茨城縣 關本驛前 電話四七三三

出張所 平町四丁目 郵便局前

〇四六六一電話電町平城盛

そばからの枕は頭の爲には一番良いと申されて居ります

そば一升 三錢
そばこ 八錢
そば一バ 五錢

平町土橋 福麥マルマン商店 電話四八九番

債券、公債、兩替、金融

多田井質店

平町大工町
電話五九一番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

高久病院
院長醫學士高久忠

黒髪之美!

八重

平發賣所
五丁目 山野邊藥局

淋病の新藥
美神(二週分)五〇
淋藥(二週分)八〇〇

平町代理店
山野邊藥局

平町南町
大森醫院

内科
小兒科
醫學士 大森 勇

電話二五八番

子供服 特賣

ウルトラなご型
の 麥帽子 四〇錢
シーケなご 子供服
トブラルコ製 一五錢

『日全洋傘 ワイシャツ クラッシュシャツ 取揃へマシメ』

モリタヤ洋品店
平5丁目電話353

開業院

福島縣平町大町(新川端)

醫學博士 難波 陸

電話五〇二番

お醬油は ママフル

醬油 味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品

鹽屋
山崎台名會社

電話(本島) 平町 二七〇番
電話(本島) 平町 二七〇番

院病濟共

始開療診費輕

郡内廿四ヶ町村の囑託により
六月一日より輕費診療を開始

診療科目 内科、小兒科、外科、性病科
皮膚科、産婦人科、物理療科、耳鼻咽喉科、X光線科

診察料 輕費診療 三十錢
本會費 無料

藥價 (一日)輕費診療 十錢
入院料 (一日)輕費診療 一圓以上

院長 醫學博士 石山 謙郎
本院主管 醫學士 澤田 忠治

御遠慮ナク御醫察下さい

磐城共濟會(電話六四一番)

